

第五次箕面市子どもプランの策定について

「第四次箕面市子どもプラン」は、令和6年度末をもって計画期間が終了しますので、本プランを引き継ぐ次期計画「第五次箕面市子どもプラン」の策定が必要です。

1. 次期計画策定に向けて

①箕面市子ども・子育て支援事業ニーズ調査の実施

次期計画の策定にあたっては、就学前児童又は就学児童がいる世帯に対し、ニーズ調査を行うこととされているため、令和6年2月に実施する予定です。

ニーズ調査の項目は、大部分が国または大阪府によって指定され、かつ、現プラン策定時に行ったニーズ調査から、大きく内容が変更されることは想定されないことから、市で整理を進めました。

②次期計画案の作成

ニーズ調査の結果を受けて、市が次期計画の素案を作成します。「子ども・子育て会議」では、その素案について審議していただきますが、計画本体の詳細な部分については、新たに「子ども・子育て会議計画策定部会」を立ち上げ、同部会にて審議いただく予定です。その後、パブリックコメント等を経て策定します。

※第3期障害児福祉計画などその他関連計画との整合も図っていきます。

③計画策定部会の構成委員について

計画策定部会の構成委員（案）は下表のとおりで、箕面市子ども・子育て会議の委員から選出して構成する予定です。

選出区分	現時点の想定委員（敬称略）
学識経験者	馬場 幸子（部会長）
事業所	宗形 靖義
事業所	井上 佐知子
保護者	中村 雄介
保護者	川崎 奈穂
保護者	阿部 諒子
地域団体	太田 克己
市民委員	北本 順子
市民委員	山中 朱美

2. 箕面市子ども・子育て支援事業ニーズ調査について ※資料3-2～資料3-4

調査目的	ニーズ調査を実施し、令和7(2025)年度から令和11(2029)年度までの5年間を計画期間とした子ども・子育て支援事業計画「第五次箕面市子どもプラン」の策定に向け、教育・保育サービスの必要量及び地域子ども・子育て支援事業の必要量等、子育て支援策に関する状況の把握及び分析を行う。
対象	・就学前児童（0～5歳児） 2,000名 ・就学後児童（小学1～6年）2,000名
抽出方法	住民基本台帳に基づく層化抽出
調査の方法	・無記名による選択式及び記述式併用（郵送にて送付・回収） ・調査票の送付、集計及び結果分析は業務委託
調査票のページ数	・就学前児童 12ページ（両面）67問 ・就学児童 9ページ（両面）52問

3. 今後のスケジュール（予定）

時期		実施内容	子ども・子育て会議の開催
令和6年	1月	・ニーズ調査実施の委託業者決定	・子ども・子育て会議
	2～3月	・ニーズ調査の実施	
	4～6月	・ニーズ調査の結果分析 ・児童生徒推計に基づいた量の見込・確保方策の検討	
	6～9月	・計画の骨子、計画案の作成	
	9～12月	・計画案を子ども・子育て会議に諮問 ・計画策定部会にて審議	・子ども・子育て会議 ・計画策定部会（2回程度）
	12月	・パブリックコメントの実施	
令和7年	1月	・パブリックコメントの結果に基づき計画の修正	
	2月	・子ども・子育て会議計画策定部会にて計画案の確定	・計画策定部会
	3月	・計画案を子ども・子育て会議から答申 ・市議会等へ報告 ・計画の策定	・子ども・子育て会議
	4月	・計画スタート	

以上